

2022 年 9 月号トピックス

仏暦 2565 年(2022 年)の最低賃金率について

仏暦 2565 年(2022)年 9 月 13 日、労働省と賃金委員会第 21 号の提案により、最低賃金率を日額 8～22 パーツから日額 328～354 パーツに引き上げ、2022 年 10 月 1 日から施行することが省令決定された。

仏暦 2565 年(2022)年の最低賃金率は、以下の 9 つに分類されている。

順番	最低賃金率 (パーツ/日)	合計 (地域)	地域
1	354	3	チョンブリ、プーケット、ラヨーン
2	353	6	バンコク、ノンタブリ、ナコンパトム、パトムタニ、 サムットプラカーン、サムットサコーン
3	345	1	チャチュンサオ
4	343	1	プラナコーンシ アユタヤ
5	340	14	クラビ、コンケン、チェンマイ、トラート、ナコンラチャシ マ、プラチンブリー、パンガー、ロップリ、ソンクラーク、 サラブリ、スパンブリー、スラッドタニ、ノンカイ、 ウボンラチャタニ
6	338	6	カラシン、チャンタブリー、ナコンナヨック、ムクダハン、 サコンナコーン、サムットソンクラーム
7	335	19	カンチャナブリー、チャイナート、ナコンパノム、 ナコンサワン、ブエンカン、ブリーラム、 プラチュアキリカーン、パヤオ、パッタラン、 ペッチャブリー、ピッサヌローク、ペッチャブーン、 ヤソトン、ロイエット、ローイ、サケオ、スリン、アントン、 ウッタラーディット
8	332	22	カンペンペット、チャイヤプーム、チュンポン、チェンラ イ、トラン、タック、ナコンシタマラート、ピチット、プレー、 マハサラクハム、メーホンソン、ラノー、ラーチャブリー、 ランパン、ランブーン、シサケート、シンブリ、 サトゥーンスコタイ、ノンブアラランブーン、 アムナットチャローン、ウタイタニー

9	328	5	ナラティワート、ナン、パッタニー、ヤラ、ウドンタニ —
---	-----	---	--------------------------------

社会保障基金への拠出金削減策について

2022年9月20日付の官報に、10月から12月までの3ヶ月間、雇用者・被雇用者ともに社会保障基金への拠出金を5%又は最大拠出金750バーツから3%に引き下げる、又は最大拠出金450バーツ、社会保障基金の拠出金率を規定した省令が掲載された。